

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準および評価方法

満期保有目的の債券・・・・・・・・償却原価法（定額法）による。ただし、取得価額と債券金額との差額に重要性が乏しい場合は、償却原価法を適用しない。

その他の有価証券・・・・・・・・市場価額のあるものは、決算日の市場価額に基づく時価による。
市場価額のないものは、移動平均法に基づく原価法による。

(2) 引当金の計上基準

役員退職慰労引当金・・・・・・・・役員退職慰労金の支給に備えるため、規程に基づく期末要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

税込み方式による。

2 基本財産および特定財産の増減額およびその残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
永続助成基金	1,749,880,753	325,162,002	0	2,075,042,755
永続運営基金	195,266,014	100,000	0	195,366,014
小 計	1,945,146,767	325,262,002	0	2,270,408,769
特定資産				
期間助成基金	831,049,444	73,189,366	79,091,078	825,147,732
期間運営基金	7,647,792	100,000	831,723	6,916,069
永続助成基金運用収益積立資産	66,921,162	16,408,707	21,923,965	61,405,904
期間助成基金運用収益積立資産	10,057,478	6,463,224	4,012,640	12,508,062
奨学貸付金	1,400,000	0	840,000	560,000
役員退職慰労引当資産	0	460,000	0	460,000
小 計	917,075,876	96,621,297	106,699,406	906,997,767
合 計	2,862,222,643	421,883,299	106,699,406	3,177,406,536

(注1) 永続助成基金運用収益積立資産の当期減少額21,923,965円の内訳は、平成29年度助成金支出11,955,329円および基金管理費（当期末基金残高の0.5%分）9,968,636円、期間助成基金運用収益積立資産の当期減少額4,007,110円の内訳は、平成29年度助成支出23,262円および基金管理費3,983,848円である。

(注2) 「永続助成基金」とは、基本財産のうち、その運用収益を助成活動に充てるもの、「永続運営基金」とは、基本財産のうち、その運用収益を運営活動に充てるもの、「期間助成基金」とは、一定期間内に元本およびその運用収益を助成活動に充てるもの、「期間運営基金」とは、一定期間内に元本およびその運用収益を運営活動に充てるものをさす。

(注3) 「永続助成基金運用収益積立資産」とは、永続助成基金の運用収益のうち未使用分を、次年度以降の助成活動のために積み立てているもの、「期間助成基金運用収益積立資産」とは、期間助成基金の運用収益のうち未使用分を、次年度以降の助成活動のために積み立てているものをさす。

3 基本財産および特定財産の財源等の内訳

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当)	(うち一般正味 財産からの充当)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
永続助成基金	2,075,042,755	2,075,042,755	0	0
永続運営基金	195,366,014	195,366,014	0	0
小 計	2,270,408,769	2,270,408,769	0	0
特定資産				
期間助成基金	825,147,732	825,147,732	0	0
期間運営基金	6,916,069	6,916,069	0	0
永続助成基金運用収益積立資産	61,405,904	61,405,904	0	0
期間助成基金運用収益積立資産	12,508,062	12,508,062	0	0
奨学貸付金	560,000	560,000	0	0
役員退職慰労引当資産	460,000	0	0	460,000
小 計	906,997,767	906,537,767	0	460,000
合 計	3,177,406,536	3,176,946,536	0	460,000

4 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
国債等(12)	728,420,100	798,203,000	69,782,900
地方債(47)	2,118,246,400	2,192,576,100	74,329,700
合 計	2,846,666,500	2,990,779,100	144,112,600

5 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 永続助成金	11,955,329
経常収益への振替額 期間助成金	23,262
経常収益への振替額 受取寄付金	79,911,857
経常収益への振替額 法人運営経費のための振替額	14,789,737
合 計	106,680,185

6 関連当事者との取引

該当事項はなし。

7 その他

(1) 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退職慰労引当	0	460,000	0	0	460,000